

## ■アフリカ：アフリカの未電化人口 6 億人

コートジボワール電力会社 (CIE) の社長は 2014 年 5 月 19 日、電気事業の発展を阻害している問題の克服をテーマに同国のアビジャン市で開催された会議の席上、「世界中で電気の恩恵を受けることができない人が 12 億人いる。2014 年には、アフリカのサハラ以南に電気を使うことができない住民が 5 億 8,900 万人いる。2030 年には世界の未電化人口 7 億 3,000 万人～8 億 8,000 万人の大部分が、アフリカ・サハラ以南の住民となる」と語った。その対策としてインフラの整備とともに、効率的かつ経済的に需給バランスを図るため「アフリカ・スマート・グリッド」計画が紹介された。コートジボワールは最近の 20 年間にわたる電源投資によりトーゴ、ガーナ、ベナン、ブルキナファソ、マリなど近隣諸国へ電力を輸出する国になったが、国内で 400 万軒と推定される一般家庭のうち、供給契約をしているのは 110 万軒にすぎない。電化を妨げる要因のひとつに、接続工事費 (120～183 ユーロ) の負担がある。このため CIE は 2014 年以降、約 1 億 5,200 万ユーロをかけて工事を無料で行い、2017 年には需要家数を倍増することになっている。